

はこだて十人十色

トレインナーレ

2017・3・21～4・3

・ ぎゃらリーみかづき ・

ギャラリー三日月



● Gallery Mikaduki ●

きのあさ

Kino Asa

はんざわこうへい

Kohei Hanzawa

やすだゆうこ

Yasuda Yuko

1F「ひとりとであう 6つの駅ノート」



函館と札幌の間には、3月4日に消えた駅が6つあります。
「一日の利用客数ひとり以下」そんな駅に一日ずっといたら、
だれかひとりと出会えるのでしょうか。

6つの駅で出会えた人のポートレートと、待つ時間や交わした
ことばを駅ノートのように綴ったノートを展示します。

(写真／紀あさ：写真家、はこだて観光大使)

次に駅に訪れたひとのように、ノートに続きを書き留めます。

(詩・イラスト／半澤孝平：絵も描く詩人)

2F「染まりゆく ふたつの空の話」



すこしのことが嬉しい、すこしのことが悲しい…些細なこ
とでかわる想いは、見あげる空もかえてゆきます。

大切な瞬間はいつも時間をかけてすこしずつ違うかたちに
塗り替えられていきますが、「大切な過去の記憶」が呼び起
こされるような風景を描きたいと思い、制作しています。

(安田祐子：春陽会会友、赤光社会員、絵描き)

3月26日、函館は新幹線から一周年を迎えます。

2月19日は函館初の国内LCC就航、3月11日は津軽海峡フェリー新造船のデビュー。
海、空と、レールに繋がるこの街。

2016年3月の北海道新幹線の開業時に、そんな時代をアートでどう綴るのか、に
挑戦した、はこだて十人十色トレインナーレの一年後、+1です。



会期：2017年3月21日（火祝）

～4月3日（月）

11：00～17：00（木曜定休）

会場：ギャラリー三日月

（函館市弥生町23-1）

電話：0138・87・0787（三日月）